

山口市南部地域振興ビジョンの組み立て

山口市総合計画

〇まちづくりの目標
 「ひと、まち、歴史と自然が輝く
 交流と創造のまち 山口」
広域県央中核都市の創造
 国際化が進んでいく中で、近隣の都市との連携による広域経済・交流圏の拠点として地域経済を支え、高次の都市的サービスを都市圏を越えて広域的に提供する、広域県央中核都市の形成を推進する

一体感の醸成と生活圏づくり
 市民生活に根ざした広域生活圏づくりと1市4町合併後の一体感を醸成する新たな生活圏づくりが必要である

〇市域の構成と地域づくりの方向
南部地域ブロック
 都市機能の集積による商業・業務拠点づくりを促進する地域

都市拠点地域に隣接する田園地域、海洋・交流レクリエーションの拠点、として自立できる生活圏づくりや居住環境づくりを推進する地域

I 策定にあたって

1 ビジョン策定の趣旨 **何のためにビジョンを策定するのか**

〇広域県央中核都市づくりと南部地域

市の将来のまちのかたち
 ↓
 広域経済・交流圏の形成を通じた広域県央中核都市づくりの推進
 ↓
 市南部地域はネットワーク結節拠点
 ↓
 南部地域の優位性を生かした地域振興の方向性を示す

〇地域特性を踏まえたまちづくり

- ・旧1市3町であった地域
 →近隣都市とのつながりが深く、日常生活の多様性がある
- ・人口減少、高齢化に伴い地区内だけでサービスを完結したり、生活課題へ対応していくことが困難な状況も見られる
- ・すでに整備された都市施設、都市基盤の有効活用
- ・生活拠点への機能集積やネットワーク化

自立できる生活圏づくりの方向性を示す

2 対象地区 **南部地域とはどこか**

山口市総合計画で示している南部地域ブロックを構成する、小郡、陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、秋穂、嘉川、佐山、阿知須の各地区

3 ビジョンの位置づけ **他の計画との関わりはどうなっているのか**

山口市総合計画を上位計画として南部地域の振興の方向性を明らかにする

4 対象期間 **何年先の将来をイメージするのか**

ビジョンの対象期間は平成21年度から平成29年度まで

III 南部地域振興の方向性

1 基本方針 **地域づくりの何に力点を置くのか**

**〇広域県央中核都市の形成に向けて
 ～小郡都市核形成をエンジンとして～**

小郡都市核→広域高速交通網の結節点
 山口県の陸の玄関として新市街地の形成が進む
 ↓
 本市の新たな発展を実現するエリア

南部地域の資源活用
 <小郡都市核形成を支える地域資源>
 ・整備された産業団地
 ・広域高速交通網
 ・開発余力を持った事業用地
 ・都市拠点地域に隣接する田園地域、スポーツ、レクリエーション等の余暇施設

↓
 求心力、拠点性の高まり

南部地域全体への波及効果
 <小郡都市核形成による地域波及効果>
 ・都市的サービス、就業、就労の機会の拡大
 ・定住・交流人口の拡大
 ・経済活動の活発化

〇この地に暮らすことに愛着を感じる地域づくり

生活に身近なところで暮らしの豊かさや活力を感じる必要がある
 ↓
 将来にわたって安心して暮らせる持続可能な地域づくり

<重層的集約型都市構造の構築>
 ・生活拠点への都市機能集積促進
 ・公共交通ネットワークの構築

<よりよい生活圏の構築>
 ・市民生活に根ざした生活圏づくり
 ・生活圏相互の連携強化

<市民の力を生かす地域づくり>
 ・新たな地域コミュニティ組織づくり

2 南部地域の将来像 **南部地域の将来イメージはどのようなものか**

- 地域産業、地域資源に磨きをかけ、広域経済・交流圏をリードする地域
- 豊かな自然環境が暮らしの豊かさを生み出す地域
- ともに支えあい助け合う愛着の持てる地域

II 地域の様子

1 地域の概要 **統計で見ると地域はどうなっているのか**

●面積、人口の推移、年少人口割合、老年人口割合の推移、経済活動別市(町)内総生産、産業別15歳以上就業者数、市道状況、汚水処理の状況、観光地別観光客数、公共交通体系と利用者数

2 地域の特性 **各地域の現状と課題は何か**

●「住む」「働く」「学ぶ」「楽しむ」「交流する」をキーワードに現状と課題を整理

IV ビジョンの推進

1 広域経済・交流圏形成の視点から **広域経済・交流圏形成の視点からどのようなことに取り組むのか**

(1) 東西広域交流軸～空間的視野の拡大～
 ①広域ブロック、東アジアを見つめた交流と結節・中継機能の充実
 ②山口宇部空港、新山口駅の活用と東アジア産業・観光交流等の推進
 ③企業誘致の推進
 ④新山口駅周辺地区への都市機能集積

(2) 都市核交流軸～都市核機能の連携～
 ①公共交通ネットワークの充実
 ②まちの玄関機能、にぎわい・もてなし機能の充実
 ③新山口駅周辺市街地の再編、再生の促進

2 地域づくりの視点から **地域づくりの視点からどのようなことに取り組むのか**

(1) 榎野川東交流軸～田園、海浜を活用した地域づくり～
 ①地域の特産品のイメージアップと付加価値化
 ②圏内産地地消の推進
 ③つくる、食べる、体験する、やまぐち食文化の創造
 ④研究機関との連携

(2) 榎野川西交流軸～連携・交流を通じた地域づくり～
 ①環境関連産業の振興
 ②山口、宇部地域の高等教育機関、研究機関との連携と企業誘致の推進
 ③生産性の高い農業とやまぐち食文化の創造
 ④スポーツイベント、集客イベントの誘致
 ⑤隣接市(西部)との都市機能連携

(3) 南部海岸交流軸～地域資源を活用した地域づくり～
 ①南部海岸道路の活用
 ②地域文化、地域資源を活用した保養プログラムの充実
 ③レクリエーション空間の活用と整備
 ④道の駅を介した交流の推進
 ⑤水産業の基盤整備
 ⑥隣接市(東部)との都市機能連携

(4) 安心して暮らせる地域づくり～地域づくりに共通する取組み～
 ①住民自治の仕組みと基盤づくり
 ②地域生活圏内外を結ぶ公共交通アクセスの充実

